



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



2022年12月13日朝刊

記事を読んで、問いに答えましょう。

①今年の漢字に「戦」が選ばれたのは、どんなできごとに関係していますか。

( )

②この漢字が選ばれることをあなたは予想しましたか。どちらかを○で囲み、その理由を書きましょう。

予想していた ・ 予想していなかった

理由

[ ]

③あなたは「来年」をどんな年にしたいと思いますか。漢字1字で表し、その漢字に込めた思いを30字以内で説明しましょう(句読点を含みます)。




今年の漢字は  
**戦**

日本漢字能力検定協会(京都市)は12日、2022年の世相を1字で表す「今年の漢字」が「戦」に決ま

ウクライナ侵攻  
サッカーW杯…

つたと発表した。ロシアによるウクライナ侵攻や、サッカー・ワールドカップ(W杯)の熱戦などが理由に挙がった。京都市東山区の清水寺で森清範貫主(かんす)が縦約1・5尺、横約1・3尺の和紙に、特大の筆で揮毫(きこう)した。

1995年に始まった今年の漢字は28回目。協会のウェブサイトを通過して全国から募集し、最多得票の漢字を選ぶ。応募総数は22万3768票で、戦は1万804票(4・83%)だった。物価高との戦いを生活の中で体感したという声もあった。戦が選ばれるのは01年以来2回目。

2位は「安」。記録的な円安や、安倍晋三元首相の銃撃事件を理由にする人が多かった。3位の「楽」は、新型コロナウイルス禍でも旅行やイベントなど楽しいことが増えたとして選ばれた。

揮毫を終えた森貫主は記者団に「来年こそは、皆が安らかな心で日々を送ることのできる年になってほしい」と話した。

昨年は、東京五輪・パラリンピックで日本人選手が多数の金メダルを獲得したことなどから「金」が選ばれた。

2022年の世相を1字で表す「今年の漢字」が「戦」に決まり、京都・清水寺で森清範貫主が力強く揮毫した12日午後

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年~中学校/国語、社会、特別活動、総合)



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう

解答例



2022年12月13日朝刊

記事を読んで、問いに答えましょう。

①今年の漢字に「戦」が選ばれたのは、どんなできごとに関係していますか。

( **ロシアによるウクライナ侵攻や、サッカー・ワールドカップの熱戦など** )

②この漢字が選ばれることをあなたは予想しましたか。どちらかを○で囲み、その理由を書きましょう。

<予想していた>

ロシアのウクライナ侵攻は今でも続いていて大きなニュースだったから。

スポーツの熱い戦いにも夢中になった人が多かったから。など

<予想していなかった>

世界でも日本でもまだ新型コロナウイルスの流行が収まっていないから。

円安や物価高など、経済的な話題が多いと思ったから。など

③あなたは「来年」をどんな年にしたいと思いますか。漢字1字で表し、その漢字に込めた思いを30字以内で説明しましょう(句読点を含みます)。

「安」戦争がなくなり、安心して生活できる社会になってほしい。(27字)

「決」自分の目標を決め、決めたことを確実に実行できる年にしたい。(30字)

「明」自分もみんなも社会も明るく笑顔にあふれる年にしたい。(26字) など



今年の漢字は  
**戦**  
日本漢字能力検定協会(京都市)は12日、2022年の世相を1字で表す「今年の漢字」が「戦」に決ま

ウクライナ侵攻  
サッカーW杯…

つたと発表した。ロシアによるウクライナ侵攻や、サッカー・ワールドカップ(W杯)の熱戦などが理由に挙がった。京都市東山区の清水寺で森清範貫主(かんす)が縦約1・5メートル、横約1・3メートルの和紙に、特大の筆で揮毫(きこう)した。

1995年に始まった今年の漢字は28回目。協会のウェブサイトを介して全国から募集し、最多得票の漢字を選ぶ。応募総数は22万3768票で、戦は1万804票(4・83%)だった。物価高との戦いを生活の中で体感したという声もあった。戦が選ばれるのは01年以来2回目。

2位は「安」。記録的な円安や、安倍晋三元首相の銃撃事件を理由にする人が多かった。3位の「楽」は、新型コロナウイルス禍でも旅行やイベントなど楽しいことが増えたとして選ばれた。

揮毫を終えた森貫主は記者団に「来年こそは、皆が安らかなで日々を送ることのできる年になってほしい」と話した。

昨年は、東京五輪・パラリンピックで日本人選手が多数の金メダルを獲得したことなどから「金」が選ばれた。

2022年の世相を1字で表す「今年の漢字」が「戦」に決まり、京都・清水寺で森清範貫主が力強く揮毫した12日午後

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年~中学校/国語、社会、特別活動、総合)